●調査レポート

第 79 回 埼玉県内企業経営動向調査－2012 年 4～6 月期－

調査対象：県内企業 581 社　　**調査方法**：アンケート方式（5 月上旬　郵送回収）
回答企業：293 社(回答率 50.4%)　　**業種別内訳**：製造業 171 社　　非製造業:122 社
調査分析方法　BSI 方式　各設問に対して、**良い・増加・過大**と回答する割合から**悪い・減少・不足**と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

＜概況＞

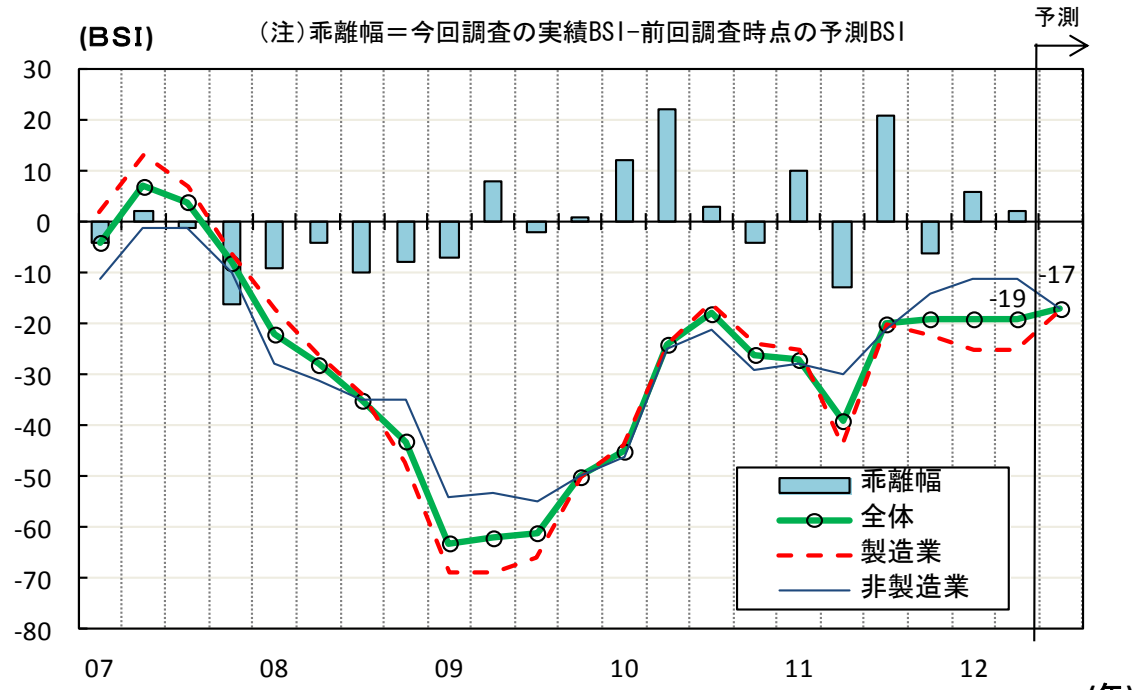
県内企業の業況感は足踏みが続いている。今回の業況判断 BSI は前回と同じ－19 と、2011 年 7～9 月期以降ほぼ横ばいで推移している。

今回集計結果を規模別にみると、「規模の小さい企業」（従業員 100 人未満）、「規模の大きい企業」（従業員 100 人以上）ともに、ほぼ横ばいとなっている。

業種別にみても、製造業、非製造業ともに横ばいとなっている。製造業の加工組立型業種では、輸送機械がエコカー補助金の復活から回復しているものの、一般機械が海外経済の減速、電気機械が国際競争力低下や円高などの影響を受けて後退している。非製造業では、運輸・倉庫などが持ち直しているものの、小売がエコカー補助金の効果がみられる自動車関連を除き、やや後退している。

先行き（2012 年 7～9 月期）の業況判断 BSI は－17 とほぼ横ばいながら、回復の兆しも窺える。業種別にみると、製造業は、輸送用機械などが増産効果が息切れするものの、化学・石油製品・プラスチック・ゴム製品、金属製品などの素材型で国内の復興需要の本格化などから回復が期待され、緩やかに持ち直す見通しである。非製造業では、小売がエコカー補助金の予算切れから後退懸念がある。

図表１．業況BSIの推移



１．業況判断 BSI（「良い」－「悪い」）　～足踏みが続く～

業況感は足踏みが続いている。今回調査の業況判断 BSI は、-19 → -19（前回→今回、以下同じ。）と横ばいとなり、2011 年 7～9 月期以降ほぼ横ばいで推移している。

規模別にみると、規模の小さい企業、規模の大きい企業ともに、ほぼ横ばいとなっている。業種別にみても、製造業、非製造業ともに横ばいとなっている。製造業の加工組立型業種では、輸送用機械がエコカー補助金の復活から回復しているものの、一般機械が海外経済の減速、電気機械が国際競争力低下や円高などの影響を受けて後退している。非製造業では、運輸・倉庫などが持ち直しているものの、小売がエコカー補助金の効果がみられる自動車関連を除き、やや後退している。

図表2. 規模別・業種別業況判断BSI

	2010年	2011年				2012年			2012年 7～9月（先行き）
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回予想	
全体	-26	-27	-39	-20	-19	-19	-19	-21	-17
100人未満	-37	-34	-36	-29	-27	-30	-29	-28	-22
100人以上	-13	-19	-42	-10	-11	-8	-8	-13	-12
製造業	-24	-25	-44	-20	-22	-25	-25	-23	-17
100人未満	-34	-29	-39	-27	-33	-30	-36	-24	-24
100人以上	-12	-21	-50	-14	-12	-19	-12	-21	-9
素材型	-21	-23	-43	-24	-20	-17	-20	-16	0
ﾊﾟﾙﾌﾟ･紙･紙加工品	-38	-31	-50	-31	-23	-42	-18	-25	-18
化学･石油製品・プラスチック･ゴム製品	0	-31	-36	-6	-29	-15	-31	-17	15
鉄鋼･非鉄金属	-25	-50	-46	-31	-36	-40	-17	-10	-8
金属製品	-7	15	-33	-15	8	8	-25	8	25
その他素材型	-29	-18	-47	-35	-21	-6	-12	-31	-12
加工組立型	-24	-23	-45	-11	-22	-27	-27	-30	-24
一般機械器具	-31	-17	-24	0	-33	-11	-41	-44	-41
電気･情報通信機械器具	-33	-41	-79	-20	-29	-62	-69	-46	-46
電子部品･デバイス	8	-23	-54	-8	-36	-38	-31	-15	8
輸送用機械	-36	-36	-62	-23	30	8	17	-27	-33
精密機械	-25	8	-21	-7	-27	-36	-6	-9	-6
生活関連型	-32	-41	-50	-38	-22	-38	-33	-25	-40
飲･食料品	-14	-23	-38	-21	-8	-25	-31	-18	-46
印刷･同関連業	-55	-57	-62	-58	-36	-50	-36	-31	-33
その他製造業	-14	-14	-29	-14	-50	-33	-14	0	-14
非製造業	-29	-28	-30	-21	-14	-11	-11	-18	-17
100人未満	-41	-41	-30	-32	-20	-29	-19	-33	-17
100人以上	-15	-15	-30	-5	-9	7	-3	-2	-17
一般建設	-64	-50	-39	-44	-22	-32	-19	-50	-24
住宅建設	36	-14	-8	-8	-25	-11	0	-11	-25
卸　売	-39	-16	-33	-24	-11	-5	-12	-5	-24
小　売	-44	-28	-38	-26	-14	4	-11	-11	-16
運輸･倉庫	0	-25	-17	0	-14	-27	-13	-27	-27
不動産	-33	-54	-23	-27	-18	-8	-8	-15	-8
その他非製造業	-17	-11	-39	5	0	-11	-7	-5	7

2010 年 10～12 月期から素材型の「繊維・衣服・その他の繊維」、「木材・木製品・家具」、「窯業・土石」を統合し、「その他素材型」とした。また、「建設」の業種名については、「住宅建設」と明確に区別するため、「一般建設」に変更した。

２．売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」）　～製造業の加工組立型で持ち直し～

製造業では、販売（受注）数量の持ち直しから、輸送用機械を中心に加工組立型が-28 →-13 と持ち直している。非製造業は、卸売、小売でマイナスに転じている。先行きは、製造業、非製造業ともに国内の復興需要の本格化などを背景に販売（受注）数量の回復からプラスに転じる見通しとなっている。

図表 3　売上(生産)高 BSI

	（前々回調査） 11 年 10～12 月期	（前回調査） 12 年 1～3 月期	**（今回調査） 12 年 4～6 月期**	（先行き） 12 年 7～9 月期
全体	7	-15	**-12**	15
製造業	9	-24	**-15**	14
非製造業	4	-3	**-9**	18
規模の小さい企業	-5	-23	**-23**	9
規模の大きい企業	18	-7	**-1**	21

３．経常利益 BSI（「増加」－「減少」）　～先行きは素材型を中心に改善～

製造業はマイナスとなっているが、先行きは素材型を中心に売上（生産）高の回復からプラスに転じる見通しとなっている。非製造業では小売がマイナスに転じている。

図表 4　経常利益 BSI

	（前々回調査） 11 年 10～12 月期	（前回調査） 12 年 1～3 月期	**（今回調査） 12 年 4～6 月期**	（先行き） 12 年 7～9 月期
全体	-3	-17	**-19**	9
製造業	-2	-23	**-22**	8
非製造業	-5	-10	**-15**	9
規模の小さい企業	-13	-30	**-23**	-1
規模の大きい企業	7	-4	**-15**	18

４．海外需要 BSI（「増加」－「減少」）　～製造業で小幅プラスに転じる～

製造業では、調査時点で極端な円高が修正されたこともあって小幅ながらプラスに転じている。先行きは加工組立型を中心に改善する見通しとなっている。

図表 5　海外需要 BSI

	（前々回調査） 11 年 10～12 月期	（前回調査） 12 年 1～3 月期	**（今回調査） 12 年 4～6 月期**	（先行き） 12 年 7～9 月期
全体	0	-7	**4**	11
製造業	-2	-10	**5**	14
非製造業	5	0	**2**	2
規模の小さい企業	-1	-10	**0**	5
規模の大きい企業	1	-5	**8**	16

５．生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」）　～製造業で過剰、非製造業で不足～

製造業では素材型や加工組立型で過剰感がみられ、非製造業では卸売や小売などで不足感がみられる。

図表６　生産(販売)設備 BSI

	（前々回調査） 11 年 10～12 月期	（前回調査） 12 年 1～3 月期	**（今回調査） 12 年 4～6 月期**	（先行き） 12 年 7～9 月期
全体	2	0	**2**	4
製造業	7	5	**4**	6
非製造業	-6	-8	**-2**	0
規模の小さい企業	0	-3	**-1**	2
規模の大きい企業	4	3	**5**	6

６．雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」）　～非製造業で不足感が増す～

製造業は素材型で過剰感が増している。非製造業では一般建設、運輸・倉庫で不足感が増している。

図表７　雇用人員 BSI

	（前々回調査） 11 年 10～12 月期	（前回調査） 12 年 1～3 月期	**（今回調査） 12 年 4～6 月期**	（先行き） 12 年 7～9 月期
全体	-2	2	**1**	-2
製造業	10	11	**12**	7
非製造業	-18	-10	**-17**	-15
規模の小さい企業	-1	0	**1**	-4
規模の大きい企業	-2	5	**1**	2

７．資金繰り BSI（「楽」－「苦」）　～厳しさが薄れる～

製造業は生活関連型で、非製造業は住宅建設で、それぞれ厳しさが薄れている。規模別では規模の小さい企業で厳しさが続いている。

図表８　資金繰り BSI

	（前々回調査） 11 年 10～12 月期	（前回調査） 12 年 1～3 月期	**（今回調査） 12 年 4～6 月期**	（先行き） 12 年 7～9 月期
全体	-6	-2	**1**	-1
製造業	-5	-1	**1**	-2
非製造業	-7	-2	**2**	0
規模の小さい企業	-11	-11	**-9**	-9
規模の大きい企業	0	9	**12**	7

（以上）